



鍋島中大好き！

佐賀市立鍋島中学校
学校だより 第5号
令和8年7月17日
文責：校長 青柳 正文

1学期終業式 ありがとうございました

7月17日（金）終業式を行いました。終業式で話した内容の一部を紹介します。

1学期を振り返ると、全体的には、毎日の授業や鍋中学び合い、体育大会等の行事、生徒会活動、部活動等を通して、努力を積み重ね、友達と協力し、助け合い支え合って大きく成長しました。その結果、学校全体も大きく成長したと思います。

生徒の皆さん一人ひとりが、「自分が『enjoy』したことは何か？」「自分が『challenge』したことは何か？」「『teamwork』が上手くできたことは何か？」しっかり振り返り、問い続けてください。良かった点はさらに伸ばし、課題は「どうしたら改善できるのか？」主体的に改善策を考えて、できることからコツコツと努力を積み重ねてほしいと思います。

夏休み中やこれからの生活で守ってほしいこと。

1つめは、何と言っても「命を守る」。「命が一番大切！」です。自分の命。人の命。たった一つの命。かけがえのない命。「自分の命は自分で守る」。このことをしっかり頭に入れて、生徒の皆さんが事故（交通事故、水の事故等）や事件（不審者事案等）に巻き込まれないよう願っています。「これをしたら危ない！」という危機管理意識を高く持ち、危険な事態を予測して、主体的に考えて「安全第一」で行動しましょう。決して、交通事故、水の事故等に遭わないように十分気をつけてください。（ご家庭でも、日頃から注意喚起のお話をお願いします。）

2つめは、「人権を守る」。校内の学習活動や部活動、校外の遊び等の中で、人が傷つく行為をしてはいけません。「いじめは絶対に許されません」。やさしく思いやりのある温かい人に成長してほしいと思います。

3つめは、「法律を守る」。社会のルール・学校のルールをしっかり守って、社会性や規範意識を身につけてほしいと思います。

その他には、「生活習慣・学習習慣」を身につけ、夏休みを充実させてほしいです。そのためには、睡眠・栄養・休養をしっかりとり、規則正しい生活を送ることが大切です。

以上のことをふまえて、夏休み中は、「主体的に学ぶ（3年生は受験勉強）」「部活動や興味のあることに挑戦する」ことに取り組んでほしいと思います。「大切なことは成長すること」。自分を成長させるために熱中するものを見つけて頑張ってください。

2学期始業式は9月1日（火）です。元気に笑顔で会いましょう。



鍋島旋風！～汗と涙の市中体連～

7月4日（土）5日（日）市中体連後半の観戦記。（前半も含む）

【女子卓球】

女子個人決勝戦は鍋島対決。真剣な眼差しでボールを打ち合う音が鳴り響く。また「シーン」とした中で、部員全員による「鍋島エッ・チャッ・チー」の応援の声が体育館中に響き渡りました。決勝戦が終わった瞬間、保護者様が私に向かって「エッ・チャッ・チー」と笑顔でおっしゃられました。女子部員の手の甲には、鍋中合言葉「enjoy challenge teamwork」（エッ・チャッ・チー）が書かれ（※写真）、部員が円陣をつくって手を広げ、心をつなぐ気合いを入れていました。団体戦もサーブ、カット、スマッシュが次々と決まり、最高のチームワークで優勝しました。

【男子卓球】

団体戦前日、森キャプテンが「校長先生、優勝旗を取ってきます」という力強く宣言していました。準決勝は2勝2敗の5分。最後はダブルス（山口・山本）の試合のみ。セットカウント2対2。フルセットは7対10で、あと1点取られたら敗退決定という緊迫の場面。お互いのチームが熱い応援を行



い、ラリー中は観衆が固唾を飲んで見守りました。山口選手は、「勝つためには5点取らないといけませんが、まずは目の前の1点を取ることに集中しました」。その結果、しびれる試合を大逆転で制しました。勢いに乗って決勝戦へ。優勝が決まった瞬間は、「やったー！」と飛び上がって仲間と抱き合って喜びを爆発させました。会場全体が感動に溢れました。「ミラクル」「神技」という声も。有言実行！

【女子剣道】

団体初戦の城北戦は、先鋒と中堅は積極的に得意技を仕掛けました。次鋒、副将、大将はお互いに間合いを探る展開となりながらも試合を優位に進めました。2回戦の大和戦は、応じ技などを狙いましたが、相手の打突力が上まわり惜しくも敗れました。優勝した大和との試合で、県大会につながる課題が見つかりました。



【男子剣道】

団体決勝戦、緊張の中、気迫のこもった一本。先鋒から大将まで、後ろへつなぐ意識をもって攻めていきました。素早い足さばきと相手との間を考えて一瞬の動きに集中しました。惜しくも敗れましたが、粘り強さが光りました。価値ある準優勝でした。

【女子ソフトテニス】

ペア同士声をかけ合い、助け合い、支え合って、一球一球に集中し気持ちを込めてサーブ、レシーブ、ショットを決めました。大変暑い中、素早く判断しながら最後まで粘り強くゲームを展開しました。応援もバラエティに富んだ声かけがあり、選手の背中を力強く押してくれました。



【柔道】

1年生2人が入部し、久しぶりに男子団体戦に出場することができました。個人・団体共に迫力のある試合の中で、各選手が持ち味を発揮しました。積極的に前に出て攻めたり、相手が仕掛けた技を辛抱して踏ん張ったりする姿がありました。個人戦は、頑張って優勝や入賞した選手もいました。

【女子バスケットボール】

キャプテンのリーダーシップのもとチーム全員が一丸となって試合に臨みました。決勝戦開始早々、いきなり中原さんの3ポイントシュートが見事に決まり、チームに勢いを与えました。選手たちは、基本に忠実なシュートでゴールを量産し、大接戦でした。最後は惜しくも1点差で敗れましたが、春からぐんぐん伸びた見事な準優勝でした。県中体連では逆転優勝を期待します。



【サッカー】

仲間がドリブルやパスでつないだボールを受けて、坂東さんが鋭く相手の裏に走り抜け、正確なシュートでゴールを決めました。そしてハットトリックの偉業をやったのけました。「鍋島のメッシ？」と思うような活躍が光りました。3位決定戦は、南里キャプテンの的確な指示のもと、全選手が走ってボールをつなぎ、競り合って1対0で勝利しました。県中体連出場最後の1枠を獲得しました。

【市中体連後半の感想】

大雨や雷の影響で試合開始が遅れて大変だったと思います。私も可能な限り試合の応援に行きました。選手たちの最後まであきらめない粘り強さは本当に素晴らしかったです。心から感動しました。選手たちが美しくキラキラ輝いていました。まさに「青春真っ只中」でした。選手、応援の部員、顧問、保護者様の強い一体感を感じました。勝負が決まった後の、選手のキラリと光る涙も印象的でした。感謝の気持ちを込めたあいさつも素晴らしかったです。子どもたちの元気いっぱい一生懸命な姿がとても素敵で、格好良かったです。感動をありがとうございました。

硬式野球世界大会出場

2年古賀さんが、日本代表のピッチャーとして活躍し、アジア大会（インドネシア開催）で優勝しました。そして7月下旬から8月上旬にアメリカ合衆国で開催されるワールドシリーズに出場します。古賀さんは、「自分の持ち味の真っ直ぐを生かし、世界大会2連覇を目指します」と力強く抱負を語りました。日頃の練習の成果を思う存分発揮してほしいと思います。「最高の舞台で最高のパフォーマンスを！」鍋中代表として自信と誇りをもって頑張ってください。

8月行事予定



6日（木）	NHK音楽コンクール（合唱）
13日（木）	学校閉庁日（～15日）
20日（木）	3年授業（午前中） 1・2年学年登校日
21日（金）	3年授業（午前中）
24日（月）	3年授業（午前中）
25日（火）	3年SAGAテスト
26日（水）	3年SAGAテスト
31日（月）	夏季休業終了